

答え合わせ・解説

問1	答え 2 酪農	酪農は乳牛を育て、生乳を生産する産業です。広大な土地を利用して牧草を育て、牛を放牧したり牛舎で飼育したりします。北海道は日本の生乳生産量の半分以上を占める、日本最大の酪農地帯です。
問2	答え 3 扇状地	扇状地は水はけが非常に良く、表面の水は地下へ浸透しやすいという特徴があります。そのため、扇状地の扇状部では果樹園や畑として利用されることが多いです。
問3	答え 4 札幌市	札幌市は碁盤の目のような都市構造を持つ計画都市です。北海道庁が置かれ、行政機能が集中しました。また、交通網の整備が進んだことで経済の中心地としても成長しました。
問4	答え 2 酪農	この地域での酪農は、広大な土地を活かして大量の牧草を自給できるのが強みです。一軒あたりの飼育頭数も多く、最新の搾乳ロボットや大規模な牛舎を備えた近代的で効率的な経営が行われています。
問5	答え 2 テンサイ	テンサイは「サトウダイコン」とも呼ばれる、白い根が特徴的な作物です。この根の部分から砂糖が抽出されます。北海道は日本で最もテンサイを生産している地域です。
問6	答え 4 根釧台地	根釧台地は、平坦でなだらかな丘陵が続く地形で、乳牛を放牧するための広大な牧草場が整備されています。この地勢を活かした酪農は非常に効率的で、多くの乳牛が飼育されています。
問7	答え 4 沖積平野	沖積平野は河川によって形成された比較的新しい平野を指します。土地が平坦で水が得やすいため、古くから稲作などの農業や、人が住む都市の拠点として利用されてきました。
問8	答え 1 近郊農業	近郊農業は、都市周辺の土地を利用して野菜を中心に栽培します。消費者に近いので、収穫から店頭までまでの時間が短く、鮮度を保ったまま届けられるのが特徴です。
問9	答え 3 屯田兵	そこで政府は、軍事的な役割と農業開拓の役割を兼ねた屯田兵という制度を設けました。彼らは家族と共に北海道へ移り住み、兵役の訓練を受けながら土地を切り開き、農作物を栽培しました。
問10	答え 4 石狩平野	この平野は北海道で最大級の面積を誇る平野で、北海道の政治・経済・文化の中心地である札幌市や、周辺の工業地帯が含まれています。平坦な土地を利用して、都市近郊農業も盛んに行われています。
問11	答え 1 牧草地	牧草地は、乳牛などの家畜が食べる草を育て、刈り取ったり、あるいは直接放牧したりする土地です。根釧台地のように平坦で広大な土地が利用できる場所では、大規模な酪農が展開されています。
問12	答え 3 バター	バターは、牛乳に含まれる脂肪分を分離・濃縮して作られる乳製品です。酪農地帯にある工場では、大量の生乳が効率よくバターやチーズへと加工されています。
問13	答え 2 アイヌ民族文化財団	アイヌ民族文化財団は、アイヌ語やアイヌの伝統工芸、舞踊などの文化を保存・継承するための活動を行っています。調査研究や普及啓発を行うほか、アイヌ文化を広く伝えるためのイベント運営なども担っています。